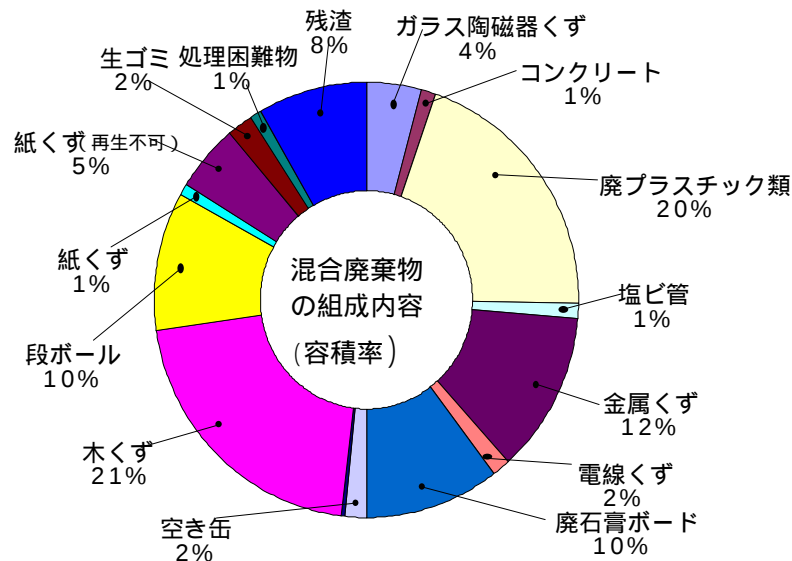


(1) 建設混合廃棄物について

リサイクル及び適正処理のコスト

リサイクルと適正処理 を進めるコスト



中間処理では、分けることに多くの
エネルギーを費やす

多品目分選別
(平均23種)

複合品の分離分解
精選別

サーマル処理スペック調整

マテリアル処理

(精選別及びチップ化など)

2次処理

2次処理先輸送

加工(不純物除去)

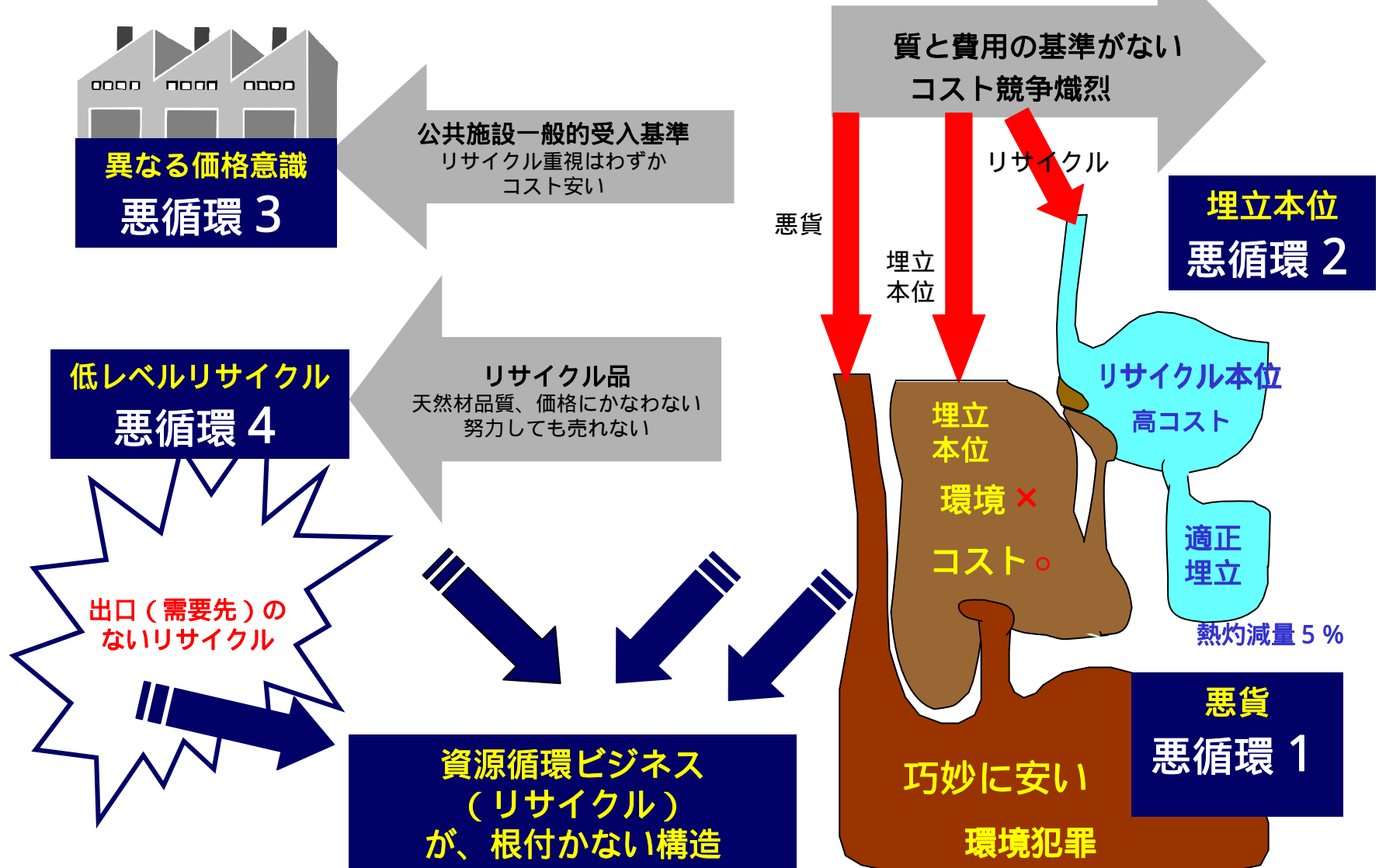
製品化(納入基準)

無害化処理(熱灼減量化等)

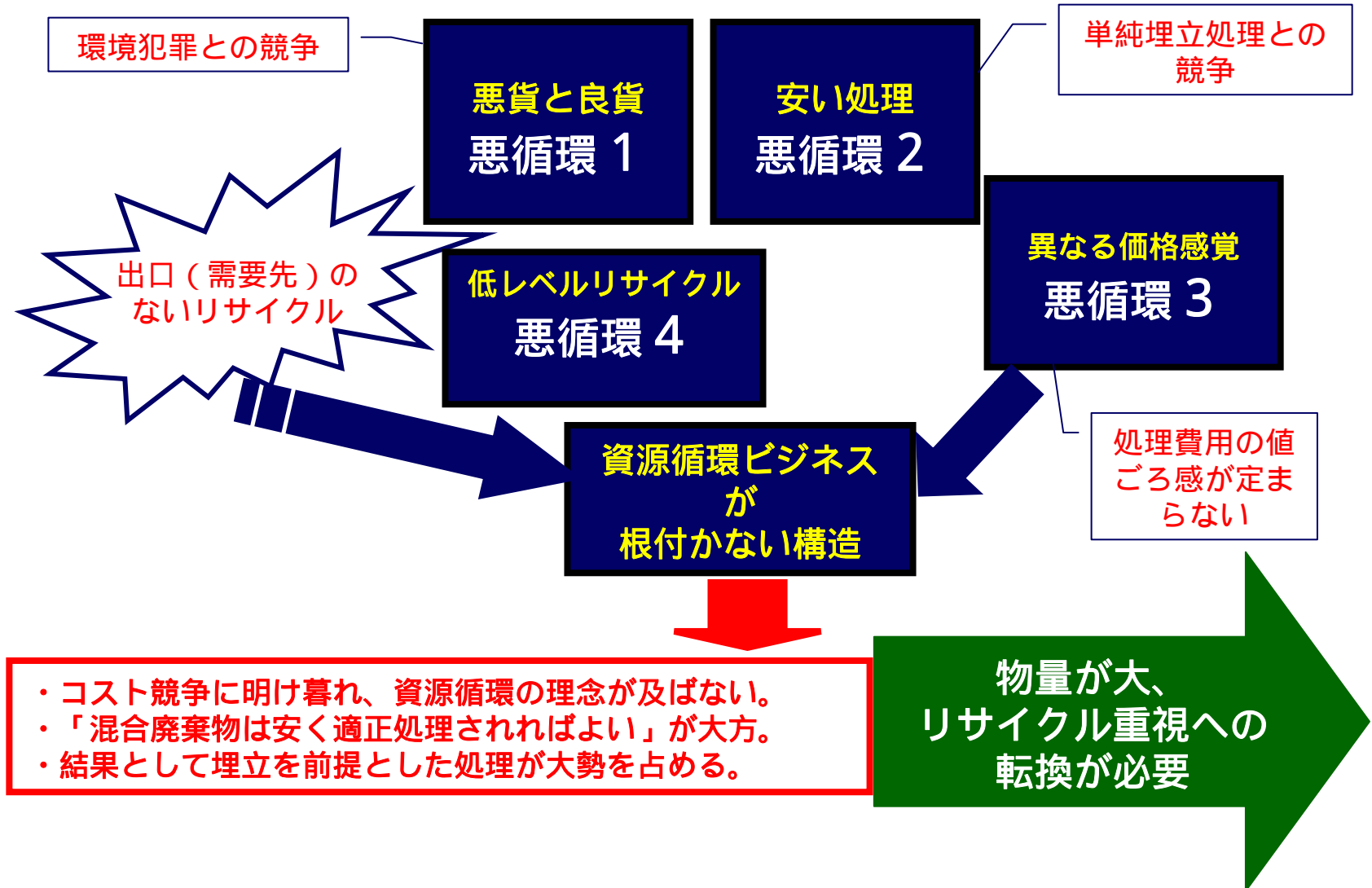
適正埋立処分

などたくさんの工程にかかる費用が必要
(さらに分離分解が難しい複合製品が
増え続けている)

(1) 建設混合廃棄物について
リサイクルを阻害する環境 (2 重 3 重の強固な構造)



(1) 建設混合廃棄物について
阻害する環境がリサイクルを二の次にしている



(1) 建設混合廃棄物について

- 1 分別・リサイクルは不可能ではない

分別小口回収の目的:
再生品を多く生み出すために

分別小口回収システム

排出事業者

収集運搬

手順

